

はしがき

本書は「英語の言い分」がきける本です。この「英語の言い分」とは〈直訳〉からわかる「英語本来の意味」のことです。

本書には、英米で頻繁に用いられる実用的な慣用句が見出し語句とその関連語句を含めて、約450収められています。それらは〈直訳〉するだけでは、おそらく意味がさっぱりわからないものばかりでしょう。しかし、その〈直訳〉から逆に「英語の言い分」をうかがい知ることができるのです。

例えば、sandwiches short of a picnicという慣用句があります。これを英和辞典で引いてみると「ばかな」や「愚かな」という訳語が見つかります。どうしてsandwiches short of a picnicがこのように訳されるのでしょうか。またsandwiches short of a picnicと「ばかな」や「愚かな」という訳語の間にはどのようなニュアンスの違いがあるのでしょうか。

この慣用句を字句通りに〈直訳〉してみると、“a picnic〈一つのピクニックの弁当〉of〈から〉sandwiches〈いくつかのサンドイッチが〉short〈欠けている〉”となります。

この〈直訳〉からならsandwiches short of a picnicに「思慮や分別がいくらか欠けている」という意味合いがあるのがわかります。日本語でも人を見下して「あいつはちょっと足りない」などと言うことがあります。この日本語の感覚に通じるところがあるのがわかってきます。sandwichesやa picnicという身近なものを比喩にしているため、率直さ・気楽さ・ユーモアが込められているのがわかってきます。

英語には英語特有の言い回しとニュアンスがあります。英語にただ表面的な訳語を当てただけでは、英語の表す内容を理解することはできません。英語の意味を正確にとらえるためには、英語の側に立って、英語の主張する「英語の言い分」に耳を傾けなくてはなりません。

本書では〈直訳〉から「英語の言い分」を探っています。本書にある〈直訳〉を通して英語の世界に入り込み、「英語本来の意味」をつかみ取ってください。

この本の出版に当たり協力していただいた多くの方々にお礼を申し上げます。とりわけ英文を校閲するだけでなく英語のネイティブ・スピーカーの視点から多くの御意見をくださったStuart J. Sanderson氏、この本の執筆のきっかけと励ましを与えてくださった小倉弘氏、生真面目そうでありながらユーモアのあるイラストを画いてくださった細沼あゆみさんに深く感謝いたします。

本書の解説ではまわりくどい説明をできるだけ省きました。簡潔にまとめられた英語の直訳・由来・原義・用法・例文・日本語訳から「英語本来の意味」を読み取っていただければ、筆者にとってこれに優る喜びはありません。

2007年5月

木戸 充

(1) 英語・〈直訳〉・「日本語訳」のつながりがわかる

本書の〈直訳〉とは単語の基本的な意味と基本的な文法規則にしたがった字句通りの日本語訳のことです。また本書の「日本語訳」とは「英語本来の意味」を含む自然な日本語訳のことです。この〈直訳〉と「日本語訳」の間にある意味上のつながりを簡潔に表すため、本書の例文では**見出し語句**・〈直訳〉・「日本語訳」・(補足事項)が次のように書かかれています。

You must be a few sandwiches short of a picnic if you really believe what he says.

〈本当に彼の言うことを信じているなら、君はピクニックの弁当から2つか3つのサンドイッチが欠けているにちがいない〉
「本当に彼の言うことを信じているなら、君は少し足りない(愚かである) にちがいない」

(2) 基本単語からなる慣用句を読み味わえる

sandwichesやshortは英語学習の初歩で習うような基本的な単語ですが、sandwiches short of a picnicでは、「ばかな」や「愚かな」という意味の慣用句になります。本書ではこのような基本的な単語からなる慣用句、しかも日本語にない言い回しを持つ慣用句を紹介しています。中学校で習うような基本的な語彙力さえあれば、本書を通じて英語の奥深さを読み味わうことができます。

(3) 基本単語の新たな一面を知る

sandwiches short of a picnic〈一つのピクニックの弁当からいくつものサンドイッチが欠けている〉からわかるように、picnicは弁当を持って野山や郊外に遊びに行く「ピクニック」

だけでなく、ピクニックに持っていく「弁当」(または「食事」)の意味でも使われます。このような基本単語の意外な意味、また日本語を母語とする人たちの多くが誤解していると思われる基本単語の意味を本書は紹介しています。

(4) 英語の原義・用法・由来がわかる

本書の解説では英語の原義・用法・由来を紹介しています(由来に関しては真偽が疑われるような通説や俗説までも引用しています)。本書のねらいは、このような英語を取り巻く広い知識を通して、総合的に「英語本来の意味」を探ることです。

(5) 使用頻度の高い英語表現がわかる

本書は英語社会で実際に広く使われている表現を見出し語句としています。本書の見出し語句は3つの英英辞典 *Oxford Advanced Learner's English Dictionary* (以後 *OALD*) ・ *Collins COBUILD English Dictionary For Advanced Learners* (以後 *COBUILD*) ・ *Longman Dictionary of Contemporary English* (以後 *LDOCE*) のすべてに(あるいはいずれかに)掲載されています。

(6) ネーティブ感覚と総合的知識がわかる楽しい語学書

本書の見出し語句や例文に添えられた〈直訳〉を読めば、英語のネーティブ・スピーカーの気持ちになって英語をとらえることができます。本書の解説にある原義・用法・由来を読めば、英語の文化や習慣を含む総合的な知識を得ることができます。そして英語表現と「日本語訳」を比べてそれぞれの言い回しや意味の相違を読み味わっていただけるなら、本書は気楽な英語の読み物ともなるはずです。